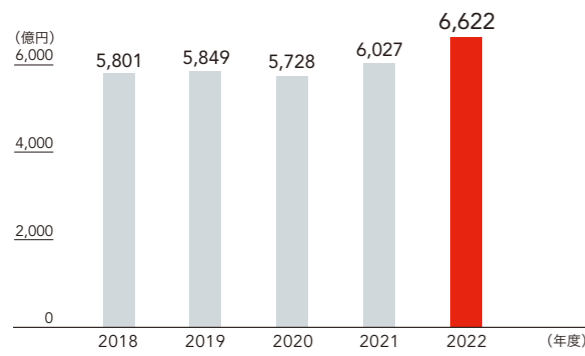


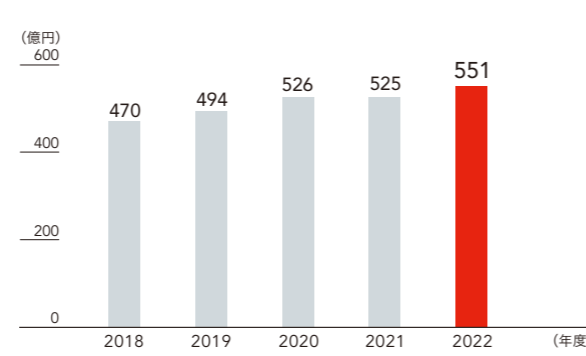
# 財務・非財務ハイライト

## 売上高



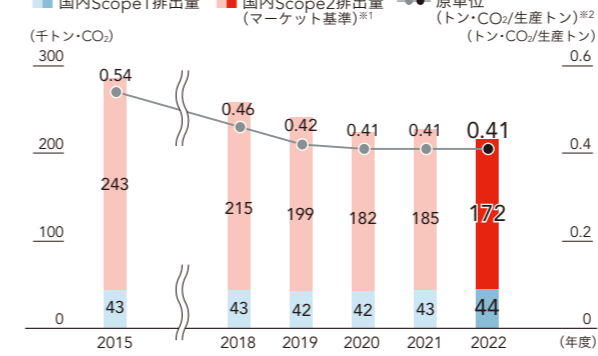
売上高は、主力の加工食品事業や低温物流事業が堅調に推移し10%の増収となりました。加工食品事業は主力商品や新たな付加価値商品を拡販したことや、海外での売上も伸長し増収となりました。低温物流事業は海外事業の売上が伸長しました。

## EBITDA



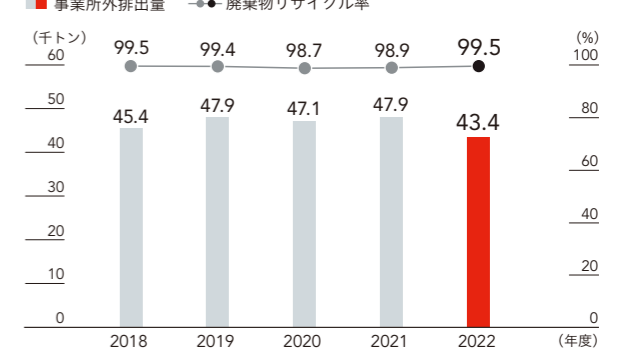
営業利益が増益になったことや主力事業の減価償却費が増加したことによりEBITDAは増加しました。

## CO<sub>2</sub>排出量



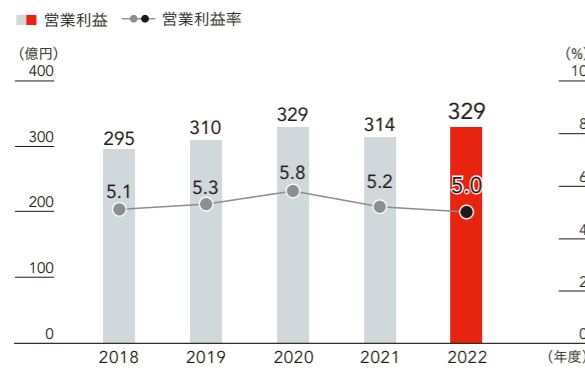
2030年度50%削減(2015年度比)を目標としています。省エネを進めるとともに、太陽光パネルの設置やグリーン電力証書購入などの再生可能エネルギーの利用拡大を図っています。

## 事業所外排出量/廃棄物リサイクル率



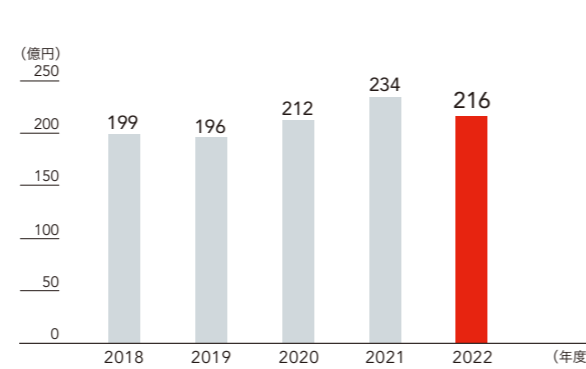
食品残渣や事業活動として排出される廃棄物量の削減とリサイクル活動に積極的に取り組んでいます。

## 営業利益/営業利益率



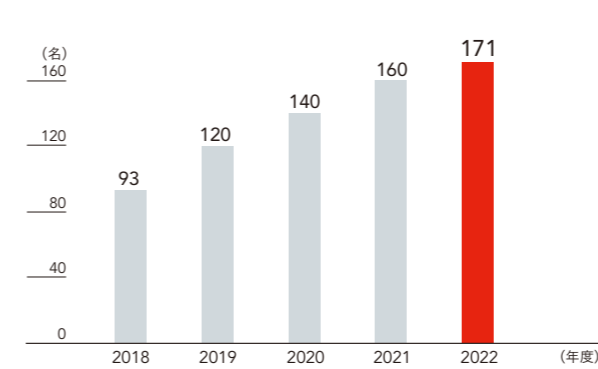
為替変動や原材料、エネルギーコストの高騰による影響を受けたものの、主力事業を中心にコストアップへの対応を進めたことや、バイオサイエンス事業が好調に推移したことから、5%の増益となりました。

## 親会社株主に帰属する当期純利益



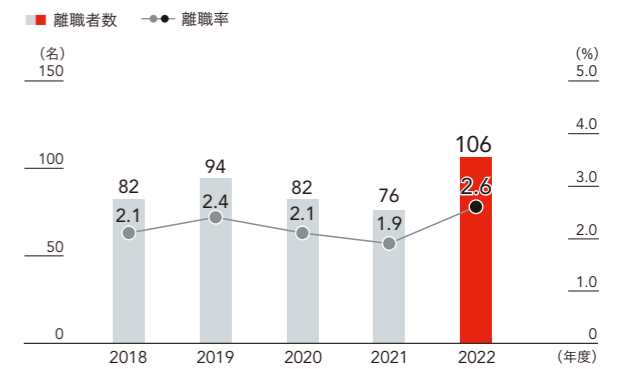
当期純利益は、投資有価証券売却益の減少により、8%の減益となりました。

## グループ女性役職者数



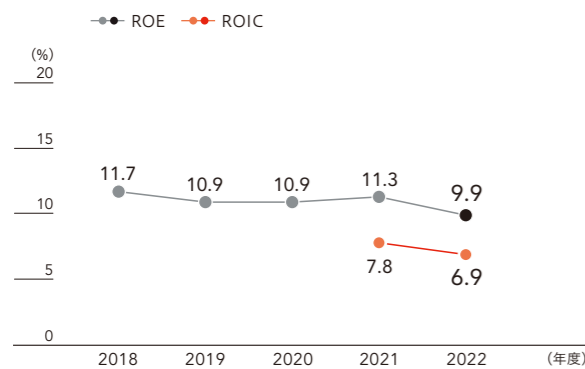
2030年度までに女性管理職(ライン長)比率をHD<sup>※</sup>30%とすることをグループ重要事項(マテリアリティ)の目標(KPI)の一つとして設定しており、女性活躍推進に積極的に取り組んでいます。  
※HD:ニチレイ(持株会社)

## 離職者数/離職率



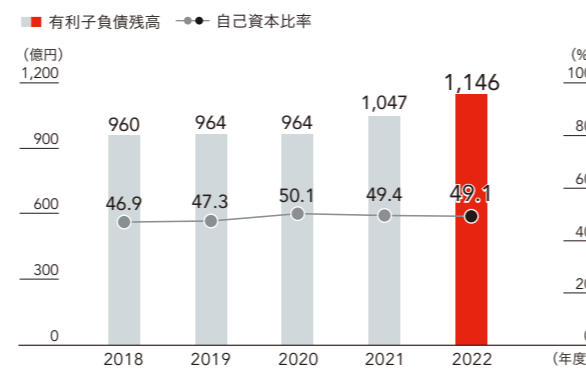
働きやすい職場づくり、多様な働き方の実現、働きがいの向上などに継続的に取り組んでいます。  
※退職事由が自己都合とその他の合計

## ROE・ROIC



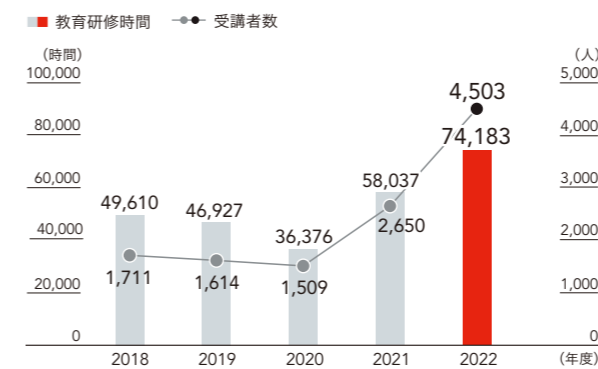
ROEは当期純利益が減少したことにより9.9%となりました。ROICは大型の設備投資を実施したことなどにより6.9%となりました。

## 有利子負債残高/自己資本比率



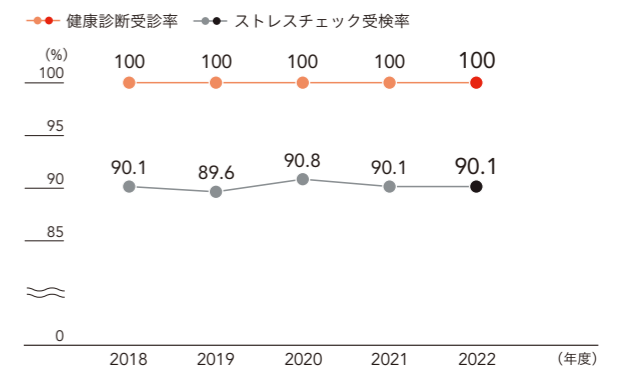
有利子負債残高は99億円増加し、1,146億円となりました。自己資本比率は49.1%となりました。

## 教育研修時間/受講者数



人財投資として、教育研修内容の充実に取り組んでいます。2022年度より全社でのDX研修やサステナビリティ勉強会が開始し、教育研修時間、受講者数ともに増加しました。

## 健康診断受診率/ストレスチェック受検率



ニチレイグループ健康宣言のもと、健康保持増進・メンタルヘルス対策・安全衛生管理を3つの柱とした健康マネジメントに取り組んでいます。健康診断受診率は100%を達成しています。